

原告は、被告がネット上で寄付の明細を公開していると指摘するが、弁護士は厳格な守秘義務を負わされていると解されるので、訴訟においては、原告代理人のみの開示とする。

被告としては、原告の求めがあれば、随時資料を開示することは全くやぶさかではないが、弁護士としての守秘義務の範囲内をお願いしたい。

なお、ジャパンネット銀行からの調査依頼の問い合わせに対しては、被告はすでに承諾している。

以上